



# (公財) 柏崎地域国際化協会ニュース

第35号  
March 2023

編集・発行/ (公財) 柏崎地域国際化協会  
(監修/ 柏崎市産業振興部商業観光課)

新潟県柏崎市東本町1-3-24 市民プラザ2F  
TEL&FAX 0257-32-1477 E-mail: kaia2006@kisnet.or.jp

## 多文化防災シンポジウム ～日頃防災：できなかったことを「できる」に変える～

12月4日に、地域活動サポートセンター柏崎様にご協力いただき、災害時の避難や日頃の防災について、現状と課題を共有し、「それぞれができることは何か」を考えるために企画しました。第1部では、中越沖地震の際の柏崎災害多言語支援センターでの活動について当協会前事務局長による講演がありました。第2部はシンポジウム形式で、支援者代表として柏崎コミュニティ協議会会長、体験者としてインドネシア出身の一般市民、言語文化サポーターとしてインドネシア出身者に、中越沖地震の体験をもとに、当時の困りごと、役割などをお話いただきました。それぞれの立場で感じたこと、経験したことを率直にお話しされ、参加者も記憶をたどりながら、聞かれていました。第3部では、外国出身者を交えて「『できる』に変えられそうなこと」をテーマに意見交換を行いました。参加者からは「中越沖地震の際の避難状況など具体的に聞けて良かった」「心の壁を破ることが必要だと思う。みんなで話し合うことが大事」「やさしい日本語についてもっと知りたい」というような意見が出され、日本人住民、外国人住民ともに双方の考えを知る良い機会となりました。



## 「今こそ日本語教室を懸け橋に」

(公財) 柏崎地域国際化協会 理事長 三井田 史夫

当協会にご支援頂いている柏崎市、団体賛助会員の皆様、個人会員の皆様、そしてボランティアとしてご協力いただいている言語文化サポーターや講師の皆様に日頃の感謝と御礼を申し上げます。

昨年はロシアによるウクライナ侵攻により経済のグローバル化が転機を迎え、先の見えないう新たな分断に各国や企業が身構え、人やモノの自由な移動が停滞した様に思われます。

一方、コロナ危機は世界的にもウイルスと対峙しながら日常生活をとり戻しつつあり、日本でも行動制限は行わず、社会経済活動を維持しながら高齢者を守る方針転換がなされ、海外からの往来も増えてきました。

そんな中、令和元年に日本語教育推進法が制定されるにあたり、日本語教室のない『空白地域』が全国自治体で46%に上るという文化庁からの発表がありました。施行から3年以上たっても環境整備が進まないのが現状で、根底にある問題が置き去りにされているような気がいたします。柏崎の地においても外国出身の労働者や外国にルーツのある家族が通える日本語教室の存在は重要性を増すばかりで、特に本年はコロナ禍で入国出来なかった外国人の来日も増えると思われます。相談窓口の更なる充実と日本語教室をより多くの人達、またその家族から気軽に利用してもらえる様に努力していく所存でございます。

他にも、お互いの国の文化や言語を理解する講座、多言語情報の発信、次世代を担う子供たちの国際理解教育、翻訳・通訳、国際協力貢献に関する様々な事業等、海外出身の人達と共生する多様性のある豊かな社会の実現を目指し、職員とボランティアの皆様でその懸け橋となるべく日々活動に励んでおります。

市民の皆様からも気楽に色々な事業に参加いただき、その輪を広げていただければ幸いです。

# 日本語教室ご案内

当協会では日本語教室を、金曜午後と、4月からは木曜夜の2回市民プラザにて実施しています。日本語初級の方が対象です。日本の文化体験も取り入れながら日本語に触れ、学習します。通っている受講者の背景も出身も様々ですが、日本人の言語文化サポーターがそれぞれ受講者にあわせて学びをサポートしています。ご参加お待ちしております。また、日本語でお困りの外国出身の方がいらっしゃったら、是非ご紹介ください。

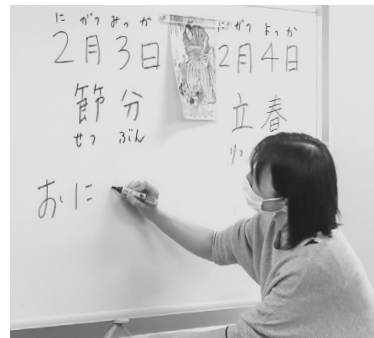
令和  
5年度

たのしい日本語

金曜日 14:00~15:15  
(8月、12月は原則休み)

日本語教室

木曜日 19:00~20:15  
(12月から3月は天候を考慮し休み)



## 受講者の声 (ベトナム出身 トンさん)

日本語教室は、やさしい先生や友達に会えるのでとても楽しいです。最近覚えた言葉は「おみくじ」です。

お正月のこともいろいろと教えてもらえました。日本のことももっと知りたいし、日本語もうまくなりたいです。

## がんばっています！ 柏崎人

塔娜さん(中国内モンゴル出身、柏崎市在住)

### Q1. 自己紹介をお願いします。

中国内モンゴル出身の塔娜です。新潟産業大学を卒業してから、10年ほど上越市の製造メーカーに海外営業兼通訳として勤めました。その後、家族の転勤に伴い、一昨年、柏崎市に転居してきました。そして、今年2月に念願かない「株式会社興安貿易オフィス」を日本人の仲間二人と立ち上げ、代表を務めています。これまでも経験してきた主に金属機械の貿易や通訳の仕事が中心です。柏崎に初めて来た大学入学のころを思い返すと、起業するとは考えもしませんでした。



### Q2. 柏崎の住み心地はいかがですか？

とても住みよい街です。通勤に何時間かかるということもないですし、日常生活に必要なものはすぐ手に入ります。全く不便なことはありません。子育て中ですが、公園やスキー場もあり、夏も海やプールがあり、子供も飽きることなく遊べます。転居してきた際も年度途中で、保育園が見つかるか心配でしたが無事入園することができうれしかったです。

### Q3. 昨年10月の第五中学校での峨眉山市の中学校との交流の際、言語文化サポーターのボランティアとして通訳をしてもらいましたが、この体験はいかがでしたか？

素晴らしい体験でした。日本の中学生、中国の中学生の交流の場に立ち会えて光栄でした。普段は、人前に立って通訳するということはないので、緊張しましたが、とても良い経験になりました。

### Q4. 通訳をするときに心掛けていることはありますか？

「文化を通訳する」ということです。今回の交流でも参加した生徒さんはじめ先生方も文化のちがいを、何となく感じたのではないのでしょうか。

### Q5. 「文化を通訳する」とはどういうことでしょうか？

例えば、中国語を言葉どおり通訳すると「断っている」ように聞こえても、実は「もっと値段交渉の余地があるよ」というニュアンスが含まれていたりすることがあります。また、日本では「遠慮」や「謙虚」というのは良いこととして捉えられますが、中国では「親しくなりたくないという意味」で捉えることもあります。これは、「良い悪い」ということではなく、そういう「文化のちがい」なのです。私は両方を知っているので、架け橋をかけたいと思っています。

# 事業報告（主な主催事業）

## 6月 日本文化体験講座「笹団子づくり」

高柳町の山中みどりの会の皆様を講師にお迎えし、外国人住民を対象に実施しました。5か国（アメリカ、インドネシア、韓国、ベトナム、中国）17名が参加しました。「団子」部分は、講師に作っていただき、あんこを団子で包み、それを笹で包み結ぶという体験をしました。簡単そうに見えて、初めてだとなかなか大変です。みな苦勞しながらも最後にはきれいに出来上がりました。地産地消の取組や地域の伝統文化、食べ物に触れる良い機会となりました。



## 7・8月 多文化理解講座「ことばと文化」「英語」「韓国語」「中国語」

アメリカ、韓国、中国のことばと文化に触れる講座を実施しました。講師は、言語文化サポーターの協力で、アメリカ出身講師は、「本当のアメリカ」に触れるお話しとクイズを、韓国出身講師は、当協会語学文化講座の韓国語講座の卒業生がサポートに入り、「ハングル文字」の読み書きを、中国出身の講師は、出身地の紹介と簡単な中国語講座を実施しました。ボランティアで作る手作りの講座として、どの講座も和やかに実施することができました。



## 10月 多文化理解講座「多文化共生=(イコール)持続可能な地域づくり～コミュニケーションは日本語でOK!～」

帝京大学日本語教育センター有田佳代子教授をオンライン講師としてお迎えし、会場とオンラインのハイブリッドで講座を実施しました。有田先生からは、日本語教育学の観点から、多文化共生社会を考えるにあたっての課題や「多様性」について、数値や身近な例をあげて分かりやすくお話いただきました。その後、参加者はグループに分かれて、感想や意見を交換しました。自分の体験に重ね合わせて語り合う姿が印象的でした。



## 10月 国際理解セミナー「アジアから世界を知る!」

新潟産業大学絹川ゲンイ教授をお迎えし、（公財）新潟県国際交流協会と共催で、開催しました。「枯渇性エネルギーから自然エネルギーへ～中国の動向～」と題し、ご講演いただきました。自然エネルギーのしくみ、中国の動向、世界の動向をわかりやすく解説していただきました。



## 12月 多文化理解講座「キッズウィンタースクール Art & Music」

例年夏に実施している小学生向けの講座ですが、今年度は冬に実施しました。インドネシアについては、市内で働く技能実習生の支援を得て、国の紹介、バリ島の踊りの披露、手の動きの体験、ゲームでの交流をしました。アメリカ出身の先生とは、フィンガーペインティングで季節のカードを作り、英語でのメッセージ書きにも挑戦しました。楽しく一緒に活動することで、2つの国の文化や言葉に親しむことができました。



## 通年 多文化共生学校出前講座

今年度は、県立柏崎翔洋中等教育学校、第五中学校、県立はまなす特別支援学校の3校に伺うことができました。

翔洋中等教育学校では、中国宜昌市との交流のため、事前学習をサポートしました。中国語の挨拶、現地高校生の興味のあることなど交流経験豊富な留学生が3回訪問し、生徒がより良い交流ができるように共に準備しました。「中国語で自己紹介ができてよかった。」「リハーサルでアドバイスをもらって、自信をもって発表できた。」という感想が寄せられています。

第五中学校では、峨眉山市第二中学とのオンライン交流前に中国を学ぶ講座を担当しました。中国出身の講師が中国の食や世界遺産を紹介し、簡単な中国語会話の体験も行いました。生徒の皆さんは講師に発音をできるようにするまで聞くなど積極的に参加してくれました。

はまなす特別支援学校では、ブラジル出身の2人の講師が音楽とサンバのダンス、国旗のぬりえなどの体験活動を、韓国出身の新潟県国際交流員が韓国の食文化や、ダンスの紹介をしました。生徒さんからもお礼のお手紙をいただいて講師も大変感激していました。



## 団体賛助会員（2023年1月末現在）

—— 協会への日頃のご支援とご協力に感謝いたします ——

We would like to thank the following sponsors for their continued support.

|               |                |           |           |           |
|---------------|----------------|-----------|-----------|-----------|
| (株)アドバネクス     | 柏崎農業協同組合       | シモダ産業(株)  | 新潟工科大学    | 柏崎市       |
| (株)新野屋        | 柏崎米山ライオンズクラブ   | (株)創風システム | 新潟産業大学    | 刈羽村       |
| (有)イシグロ       | 柏崎ライオンズクラブ     | 大高建設(株)   | ニ幸産業(株)   |           |
| おぎた小児科医院      | 北日本エンジニアリング(株) | (株)高忠商店   | (有)熱学工房   |           |
| (一社)柏崎観光協会    | キムラ塗装工業(株)     | 田中工業(株)   | (株)柏新商会   |           |
| (一社)柏崎市刈羽郡医師会 | 栗林電気管理事務所      | 中華美食館     | 藤村クレスト(株) |           |
| 柏崎信用金庫        | (株)ケンブリッジ      | (株)テック長沢  | (株)ブルボン   |           |
| (一社)柏崎青年会議所   | (株)小林文英堂       | 東北工業(株)   | (株)ホソヤマ   |           |
| 柏崎日本海ライオンズクラブ | サンワーズ(株)       | 中村石油(株)   | (株)最上屋    | (敬称略・順不同) |

## 2023年度（公財）柏崎地域国際化協会会員募集中

多文化共生の地域・心あたたかな人づくりをめざし、地域の国際関連事業をより一層充実させていきます。多くのご参加をお待ちしております。参加すると利用できる会員特典もあります。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

### ◆ご入会（継続）方法

#### 新規にご入会

入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局へお申込みください。会費を事務局へ直接お持ちいただくか、口座振込もご利用いただけます。（入会申込書は事務局にあります。または、ご連絡いただければ申込書等資料を郵送いたします。）

#### 前年度よりご継続

前年度団体賛助会員の方にはご案内を郵送いたします。会費の納入またはお振込をもちまして、継続入会とさせていただきます。

### ◆会員になるとこのような特典があります！

- 当協会主催講座参加費の優待割引
- 卓上国旗の貸出
- 通訳・翻訳サービスの利用（規定あり）など

### ◆会費について

1. 個人賛助会員…年額 1 口 1,000円（何口でもご加入いただけます）

2. 団体賛助会員…年額 1 口 10,000円（何口でもご加入いただけます）

◇期間は、入会月より、次の3月31日までです。

◇振込口座 ○柏崎信用金庫 本店 普通 0383802 口座名/（公財）柏崎地域国際化協会

○ゆうちょ銀行振替 00530-2-39284 口座名/（公財）柏崎地域国際化協会

〔他金融機関から振込の場合 ゆうちょ銀行 0五九支店 当座 0039284〕

### はがきや切手など「ステナイ生活」及び「外国コイン」のご寄付のお願い

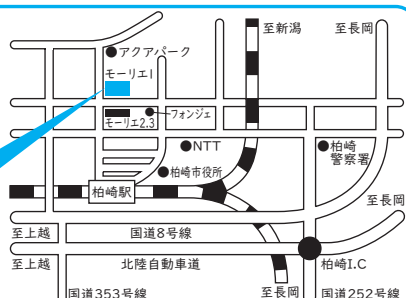
はがき・切手・カードの寄付ありがとうございます。特定非営利活動法人シャプラニールを通して南アジアでの支援活動に活用させていただきます。これからもこの活動は続けますのでご協力をお願いします。また、海外旅行などで残った外国コインも集めております。日本ユニセフ協会へ送ります。収集箱は当協会事務局にあります。

### 協会マップ

お気軽に  
お越しください

市民プラザ2F

（公財）柏崎地域  
国際化協会



### お問い合わせ（公財）柏崎地域国際化協会

TEL & FAX 0257-32-1477

Eメール kaia2006@kisnet.or.jp

受付時間 平日9:00～17:00（年末年始・お盆休みを除く）



（公財）柏崎地域国際化協会ニュース 第35号 2023年3月発行

編集・発行/（公財）柏崎地域国際化協会

監修/柏崎市産業振興部商業観光課

印刷/アザミデザイン